



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

vol. **12**
2012年6月号

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

月信に掲載しなかった補足情報をホームページに掲載しております。 <http://ri2710.com/> をご覧ください。

ガバナーメッセージ GOVERNOR'S MESSAGE

中核となる価値観(Core Value)について



国際ロータリー第2710地区
2011～2012年度ガバナー

田村 泰三

国際ロータリーはRIの戦略計画に「中核となる価値観」を示しています。5つの価値観は親睦、奉仕、多様性、高潔性、リーダーシップです。価値観とは、何が大事で何が大事でないかという判断、ものごとの優先順位づけ、ものごとの重み付けの体系のことです。価値観の形成は様々に行われます。親から教えられることもあります。書物を読むことで吸収することもあります。組織や共同体に属することによって継承されることもあります。また、個人的な体験をきっかけにしたり、思索の積み重ねによって、独自に新たな価値観が構築されることもあります。ある人が抱く価値観は、その人の具体的な行動となり、「ライフスタイル」や「生き様」などになって現れることとなります。

この5つの価値観は決して新しいものではなく、ロータリーでは設立の時から伝えられている価値観であり、これを改めて言い直していると言ってもいいでしょう。

これらをもう一度掘り下げてみたいと思います。親睦はポール・ハリスが最初に掲げた目標でもあります。知り合いを増やすことでもあり、さらに知り合う度合を深めることです。しかし、フレンドシップではなく、フェローシップであり、苦楽を共にする仲間という意味とされています。

奉仕は人の役に立つこと、あるいは人を幸せにするという考えを常に持つことと考えられます。ロータリーの奉仕の理想、奉仕の理念、奉仕の精神などの言

葉も同じ意味と考えられます。

ロータリーは発足のときから業種の異なる会員を求めました。これは多様性と言う価値観をロータリーに植え付けた基本になっています。同業者の集まりとは違います。この異業種の集まりは非常に大切な意味を持っています。最近では生物多様性ということが言われます。多種類の生物が共存しているから環境の大きな変化にも対応できるとされます。異業種の集まりが変化に対応する力を発揮すると言う考え方であると思います。ロータリーで寛容の精神ということが言われます。これも多様性の考えに関連していると思われる。

高潔性は倫理性と同様に考えて良いと思います。倫理は本来人が持っている良い本質であり、これを見失わないように努めることです。邪悪な考えは生まれた時には存在せず、後天的に獲得するものようです。精神発達の段階で、正邪の区別を教える童話が沢山あるように、成人であるロータリアンは常に高潔性を念頭に置く必要があり、職業倫理を高めるように努力するロータリーの重要な価値観です。

リーダー・シップは日本語では指導力あるいは指導性と訳されますが、翻訳の際にあえてリーダー・シップという言葉を残したと伝えられています。周囲の人に大きな影響力を発揮することですが、ピチャイ・ラタクルさんは、「リーダーシップとは、リソース、エネルギー、人々の意欲を結集して、仕事を成し遂げることです。このようにして仕事が果たされたとき、私たちは「自分たちの力で成し遂げた」と実感できるのです。」と解説されています。私は意欲を持ち、エネルギーを発揮することこそリーダー・シップを引き出す原動力と考えたいと思います。

この様に5つの中核となる価値観を深く考えて自分自身の価値観として育て、考え方や行動に日常的に反映させることができるように自己を高めることができれば、ロータリアンになった意義は極めて大きいものになると思います。

ロータリー親睦活動月間に寄せて

バスターガバナー 前田 茂



6月はロータリー親睦活動月間です。ロータリーの親睦活動は友情と親睦を深めるために職業的、又はレクリエーションの活動を遂行する結束したロータリアンのグループであると定めています。類似した職業をもつロータリアン同士の国際親善と善意の重要性を認識し、親睦活動への参加の増加及びこのプログラムに対し理解を促進するため、RI理事会によってロータリー親睦月間として指定されています。世界ネットワーク活動グループとして活動はRIに依存せず、独自のものです。RIの方針に合致していなければなりません。宗教的な信条や政治的、あるいは他の団体を援護する目的に利用してはならないと規定されています。そして財政的にも管理的にも他の面においても自立していなければならない。少なくとも3ヶ国のロータリアンを有し、定例会合への出席はメーク・アップとして認められています。ロータリー親睦プログラムはRIの構成プログラムで、レクリエーション活動、専門職分野、及びさまざまな保健や医療問題等に共通の関心をもつロータリアンが参加するプログラムです。サイクリングからワイン鑑賞など幅広い関心事に熱心なロータリー親睦活動グループがあります。職業別親睦活動グループには災害援助・連絡担当者、環境、医療、精神医学・心理学、法律など多くの分野で活動が展開されています。日本のロータリアンが加入しているものとしては、アマチュ

ア無線、飛行、ゴルフ、ロータリー歴史と伝統の会、マラソン、ジョギング、フィットネス、スキー、ヨットなどが知られています。こうした親睦活動グループの繋がりが国際奉仕や様々な奉仕プロジェクトへと波及する要素があり、有機的により大きく、より向上的に、より大胆に奉仕の理想と親睦の精神を鼓舞することができるものであると思います。

このようにロータリーの親睦活動は単なるクラブやロータリアンの親睦活動を奨励するということだけではありません。こうした活動が「超我の奉仕」への道程でもあると思います。年度終りになるロータリー親睦月間です。一年を振りかえり又新しい出会いを求めて世界は一つの心でエンジョイできればこの上ない感慨であると思います。

昨年ニューオーリンズで国際ロータリー年次大会では、我々RI第2710地区は田村泰三ガバナーのもと平和の為のブースを出しました。又、第2520地区は東日本大震災の被害の状況や世界からの支援に感謝をこめた展示やお礼のブースに各国ロータリアンが人だかりになっていました。ロータリーの親睦活動はこのように手を携えて大きな力となり、世界を結ぶ友情と連携の和をつくることができます。こうしたことを考える月間にしてほしいと思います。

地区ホームページ6月度更新、掲載予定記事

- ガバナーメッセージ ビデオ版vol.11
- 米山ハイライト(PDF)
- 74クラブ会員増減表(PDF)

IM開催報告 グループ3

グループ3 貞 國 燿
ガバナー補佐



2012年3月24日にG3のIMを、午後1時半より、山口市湯田温泉のホテルかめ福にて開催致しました。防府市と山口市にある7つのロータリークラブ252名の全員登録を戴き盛大に行うことが出来ました。さらに、一般市民の方にも呼びかけ、200名をこえる一般の方々が聴講されました。

ご来賓として、ガバナー田村泰三様、RI長期計画委員南園義一様、パストガバナー新田薫様、次年度ガバナー補佐光浦慎太郎様、地区代表幹事田村邦夫様をお迎えしました。今回のテーマは「医療活動と国際奉仕」とし、認定NPO法人&国際NGO「ロシナンテス」の理事長で外科医である、川原尚行先生に基調講演をお願い致しました。

講師の川原先生は北九州市出身で、2005年1月に外務省を退職され、同年4月よりアフリカのスーダン共和国にて医療活動を開始、その後「ロシナンテス」として、医療奉仕活動を中心に、水・衛生事業、学校・教育事業、スポーツ事業、交流事業、母子保健事業等々を行っておられます。

そして2011年3月11日、東日本大震災の時、川原先生は東京で打ち合わせがあり帰国中だったため、直ちに復興支援チームを組織され宮城県に急行されたのです。それ以来、日本とスーダンを往復され、両地区の復興に尽力されておられます。

基調講演の演題は、「明日の子供たちの笑顔のためにー スーダン・東北での活動 ー」でした。川原先生の学生時代のこと、外務省時代のこと、スーダンでの事業を始められた頃のこと、今回の

宮城県での活動等詳しく、具体的に、ときにDVDの映像なども交えてお話し下さいました。誠に感動的なご講演でした。

さらに引き続いて行われたフォーラムディスカッションでは、医療活動に限定せず、グループ3の7クラブが、「5for1」スタイルで行っている現在の原町中央ロータリー支援の現在と未来について議論が交わされました。結論的には、「いつまでも被災地の人々を忘れない、見捨てない、そして心の支援を続けることが重要である」という方向で、まとまりました。中心は「こころ」である、ロータリアンは「こころ」を中心にして、他人を思い、そして行動せよと、南園氏も田村ガバナーも、ご講評で強調されましたが、その通りだと全員納得しました。

続いての懇親会も、NTT西日本中国吹奏楽クラブの友情出演も戴き、盛り上がって楽しいものになりました。

おいで下さったご来賓の皆様及びご協力下さったグループ3の会員の皆様と、準備にあたってくれた山口ロータリークラブの会員及び準備委員会の皆様、さらに会場をご提供いただいたホテルかめ福様に、心から感謝申し上げます。



IM開催報告 グループ12

グループ12
ガバナー補佐 中川筆之



平成24年3月25日午後1時より三次市のグランラ、セーレ三次に於いて2011～'12年度RI第2710地区G-12のインターシティーミーティングを、田村泰三ガバナー、田村邦夫代表幹事、RI第2710地区G-5次年度ガバナー補佐海田博文様、同じくG-12ガバナー補佐安井雅彦様をお迎えして開催いたしました。今年度は私中川が所属します三次クラブがホストクラブです。

定刻、点鐘共に筋書き通りのセレモニーが始まりました。例年のIMと少し違って目を引きましたのが、お二方へのポールハリスフェローの贈呈です。お一人は三次中央クラブ所属のロータリアン小根森直子氏のご主人の小根森元氏で、もうお一方は三次クラブ所属のバスターガバナー前田茂氏のご夫人前田志保美氏です。小根森元氏におかれましては、妻の直子氏がGSE派遣のリーダーとして渡米され長期間活動できましたことはひとえに家族の理解と協力があったことでありそれに対しまして謝意を表しました。また、前田志保美氏におかれましては夫の前田茂氏がガバナー就任時代あらゆるセレモニーや行事に同行されガバナーを支えられた内助の功に対する謝意です。

式典が終了しました後は誰もが期待しています元広島カープのエースピッチャー池谷公二郎氏の基調講演です。この池谷氏の来三招聘の立役者は今回のIMの荒瀬秀賢実行委員長さんです。彼は生まれながらのカープファンでして、現在もカープ球団に太いパイプを持っておられ、それが縁で今回の講演が実現しましたことをそっとお伝えします。

池谷公二郎氏を紹介するビデオが上映された後本人の登場です。講演のテーマは『私の野球人生』で、たいへん興味深くまた面白おかしくオフレコ寸前の際どいお話も有り1時間弱の時間があつと言う間に終わりました。

続いては本日のメインイベントであります事例発表です。テーマは(育成)ですが例年ですとホストクラブだけの発表と討論ですが、今年は地区内5クラブからロータリアンでない方でそのクラブ地域でスポーツを通じて青少年の健全育成に指導的立場で関わっておられます方からの発表です。

まず最初は、東城クラブ推薦の内藤祐治様です。内藤様はスキーをやってきた自分の経験を通じて地元の青少年にその楽しさや技術を教え、その子供たちが国体に出場できるほどのレベルに達するまでの指導の難しさや苦勞を報告されました。

二番目は吉舎クラブ推薦の多留正弘様です。多留様は、この道五十年というつわもので剣道を通じて地元の子供たちの健全育成に大きな足跡を残されておら

れる方です。剣道という武道が青少年の心身の鍛錬には一番いいと力説されました。近年地域の少子高齢化が進み剣士を志す者が減っているのが寂しいと。

三番目は、三次中央クラブ推薦の花本昌彦様です。花本様は十日市スポーツ少年団の代表者で少年サッカーを指導されておられます。毎年県内の数クラブとの交流試合やホームステイを実施して子供たちに色々な経験をさせているが、それが叶うのも保護者会の協力があってこそ改めて感謝の意を述べられた。

四番目は庄原クラブ推薦の清水孝清氏です。清水様は庄原市口和町において口和少年柔道教室を開催され、柔道を通じて地域の青少年の健全育成に多大な貢献をされてる方です。県北地域の柔道大会の開催を推進しお互いが切磋琢磨し合わせて地域のレベルアップに繋がるようにと日々鍛錬しています。とくに学校の必須教科になるについてケガの無いように細心の注意をしていると言われました。

最後は三次クラブ推薦の重広和司様です。彼は広島商業高校時代野球部に所属し甲子園の土を踏んだ経験の持ち主でもあります。現在三次中学校の野球部の指導者として生徒たちの健全育成に日々努力されておられます。そのなかで注意していることは、野球の技術的なことより、人としてどうあるべきか?同じ野球をしている友達としてどうあるべきか?を考えさせるように指導していると言われました。

発表会場には池谷公二郎様がコーディネーターとして陪席されそれぞれ発表の都度ご講評を頂きましたが、最後の重広様の発表の講評は大変に熱の入ったものであったと付け加えさせていただきます。

以上意見発表が総て終わり、中川AGの総括の後田村ガバナーの講評を頂き第二部がすべて終了した。

予定より約30分遅れで次の大事なイベントの一つ、懇親会の開宴である。

中川AG開会挨拶の後、田村ガバナーの乾杯で開飲!!事例発表時は壇上で緊張し喉が乾いていましたのでそのビールの旨いこと!その後お世話になりました各テーブルを回りお礼を申し上げました。余興はママさんコーラスのポコア'ポコの歌と、IM実行委員長の荒瀬ドクター率いるアド'ベンチャーズの懐かしのエレキサウンドで盛り上がり、最後に(手に手つないで)斉唱して御開き。ご来賓の方々をお送りして本日のIMの一切を終了。



RI第3690地区(韓国)地区大会に参加して 2011~2012年度 地区国際奉仕委員長 八百谷俊昭



去る4月13日(金)~14日(土)、我が地区と姉妹縁組を結んでいる韓国のRI第3690地区の地区大会が韓国ソウル近郊で開催されました。我が地区から田村カバナー御夫妻、大之木カバナーエレクト御夫妻を始めとする総計19名(地区内7クラブ)が御祝に訪韓し、両地区の日韓友好親善を深めて来ました。

4月12日(木)、我々一行は韓国の仁川国際空港に到着し、石恩京韓日友好副委員長を始めとする4名の地区役員の方々の温かい出迎えを受けました。その後、我々はソウル市内のサムソン電子の製品展示館を訪れ、先端のデジタル技術を通じ、韓国経済の発展ぶりを垣間見ました。

その翌日13日は朝から全員で韓国の別な顔(分断国家)である北朝鮮との国境地域にある統一展望台へ出かけ、北朝鮮を肉眼で見る事になりました。しかし、当日、北朝鮮の人工衛星(ミサイル?)の発射と言う報道に接しましたが、国境線や観光客の様子が妙に静かなので少し戸惑いを感じました。

13日の夕方にRI会長代理晩餐会が開催される仁川ラマダ松島ホテルに到着し、式典に全員で出席しました。晩餐会終了後、別室にて恒例の日韓交流パーティーが開催されました。そのパーティーでは両地区のカバナーや関係者の挨拶の後、プレゼントや記念品の交換が行われ、最後はカラオケ大会で大いに盛り上りました。

その翌日、我々は安総裁御夫妻を始めとする韓国の関係者の方々の出迎えを受け、本会議が行われる富川体育館に到着しました。我々が体育館の中央に着席後、本会議は定時に開催されました。

式典は韓国旗、日の丸、大会旗の後に安総裁御夫妻、金RI会長代理御夫妻に続き田村カバナー御夫妻がバンド演奏により拍手と共に入場され、雛壇に並ばれました。式の開始は日本の君が代が最初で、韓国側の日本側に対しての心配りが良く現れていました。

そして、田村カバナーのご挨拶は日本語とハンゲル語で行われ、大きな拍手で喝采を受けられました。我々は昼食後、安総裁を始めとして関係者の皆様の見送りを受け、呉での再会を期して会場を後にしました。

最後に、今回の訪韓の旅は関係者の皆様のご尽力により大変有意義な訪韓となり、参加者の皆様に心より御礼申し上げます。そして、来年度も韓国RI第3690地区の地区大会に我が地区内の多くの皆様に参加される事を期待しております。



第35回地区ローターアクト年次大会報告 地区RA委員長 山本茂男



2012年4月7、8日の2日間、下関市内の東京第一ホテルを会場として、第35回地区年次大会が下関RAC主催のもと地区内のロータリアンとローターアクトの登録数約35名で、地区外のロータリアンとローターアクト約30名で行われました。

1日目は、開会式に中尾友昭下関市長、田村泰三ガバナーより祝辞を頂きました。記念講演では、天野肇パストガバナーより「志と行動、Be ambitious & Participate!」の演題で講演して頂きました。その後地区内の各RACによるクラブ活動報告が行われました。各クラブとも地元と連携を取りながら社会奉仕を行ったり、その地域の特長を生かした例会が行われていました。1日目最後の懇親会は、大之木ガバナーエレクトよりご乾杯の発声を頂き、他地区のローターアクトが舞台上上がり、それぞれ年次大会のPRを行い、来年度は全国ローターアクト研修会が熊本で行われますので、多くの方に来て頂きたいとの、案内がありました。約2時間という短い時間でしたが楽しく、地区内外のロータリアン、ローターアクトと親睦を深めることができました。

2日目はメインプログラムとして、ロータリアンを含む出席者が6グループに分かれて、昨年起きた震災について、今一度考えて頂くために、地震が起きてから、時間の経過時に起きる問題を定義し、

それぞれのグループで、どのように対処したらよいかを話し合ってもらい、最後にグループの代表より発表して頂きました。閉会式では、小倉代表、濱田代表エレクトが挨拶を行い、2日間の年次大会は閉幕いたしました。この年次大会でローターアクトはもちろんロータリアンもこれからの生き方に色々な刺激を受け有意義な時間を過ごされたと思います。

最後に地区内のローターアクトは自分の仕事をこなし、自クラブの運営を行い、地区の行事に参加するという、多忙の日々を過ごしながら、頑張っています。関係各位のより一層のご理解ご支援をお願いしまして、年次大会のご報告とさせていただきます。



国際ロータリー第2710地区 2011-2012年度／74RCの会員増減・出席率 2012年4月度

グループ	クラブ名	例会数	出席率(%)		会員数					
			当月	平均	年度初 (7/1)	当 月		本年度		
						末日	内女性	入会者	退会者	増減
グループ1	長 門	4	73.37	84.31	29	33	4	6	2	4
	下 関	4	76.6	84.95	48	47	1	6	7	-1
	下関中央	4	81.02	85.5	30	29	5	1	2	-1
	下関東	3	81.91	80.65	45	49	0	6	2	4
	下関北	4	87.29	86.59	43	42	0	2	3	-1
	下関西	4	89.99	92.03	37	39	1	5	3	2
	油谷湾	4	100	100	14	14	0	1	1	0
	計		84.31	87.72	246	253	11	27	20	7
グループ2	萩	4	95.77	91.47	56	54	0	3	5	-2
	萩 東	4	96.87	97.65	25	24	0	1	2	-1
	美 祢	4	73.34	75.67	26	30	1	5	1	4
	小野田	4	77.72	82.1	47	46	0	0	1	-1
	宇 部	4	87.8	86.17	52	53	2	4	3	1
	宇部東	4	67.18	73.23	22	20	3	2	4	-2
	宇部西	4	82.42	88.27	51	52	1	3	2	1
	計		83.01	84.94	279	279	7	18	18	0
グループ3	防 府	3	92.09	89.91	59	59	0	2	2	0
	防府北	4	75	85.69	20	20	1	1	1	0
	防府南	4	89.06	87.87	29	32	7	6	3	3
	山 口	4	97.14	95.43	53	56	3	5	2	3
	山口中央	3	88	90.1	9	8	2	0	1	-1
	山口県央	4	98.61	97.15	33	36	1	4	1	3
	山口南	4	76.22	81.83	35	38	3	4	1	3
計		88.02	89.71	238	249	17	22	11	11	
グループ4	光	4	83.5	90.07	49	49	0	2	2	0
	周南西	4	100	100	40	42	3	4	2	2
	徳 山	4	98.81	97.71	41	46	1	8	3	5
	徳山中央	4	89.17	90.96	28	30	1	3	1	2
	徳山東	4	95.14	97.68	49	53	0	4	0	4
計		93.32	95.28	207	220	5	21	8	13	
グループ5	岩 国	4	75.57	83.72	61	60	0	5	6	-1
	岩国中央	4	93.97	92.66	41	40	3	0	1	-1
	岩国西	4	81.58	85.79	59	59	3	4	4	0
	柳 井	4	100	99.53	28	31	2	7	4	3
	柳井西	3	98.85	98.17	29	31	2	2	0	2
計		89.99	91.97	218	221	10	18	15	3	
グループ6	広 島	4	99.78	99.53	117	118	1	9	8	1
	広島安芸	4	94.18	96.72	41	43	2	2	0	2
	広島安佐	4	89.77	91.04	20	22	1	3	1	2
	広島東	4	95.35	95.69	89	88	5	8	9	-1
	広島北	4	97.42	99.49	77	82	0	7	2	5
	広島陵北	4	97.48	97.46	39	39	0	1	1	0
	大 竹	4	83.33	84.31	31	30	0	3	4	-1
計		93.57	95	414	424	9	31	21	10	

グループ	クラブ名	例会数	出席率(%)		会員数					
			当月	平均	年度初 (7/1)	当 月		本年度		
						末日	内女性	入会者	退会者	増減
グループ7	広島中央	4	100	99.83	58	56	6	3	5	-2
	広島廿田市	3	97.3	93.99	34	37	1	3	0	3
	広島城南	4	99.52	98.8	44	52	1	8	0	8
	広島南	4	98.88	98.73	86	90	0	7	3	4
	広島東南	4	100	100	89	84	8	7	12	-5
	広島西南	4	100	100	63	64	4	5	4	1
	広島西	4	100	100	80	84	0	6	2	4
	計		99.39	98.76	454	467	20	39	26	13
グループ8	江田島	4	91.67	91.83	18	18	0	2	2	0
	東広島	4	99.19	97.64	32	30	2	0	2	-2
	東広島21	4	83.75	88.69	19	20	4	1	0	1
	呉	4	92.42	94.4	70	72	0	6	4	2
	呉 東	4	91.67	92.43	32	32	0	1	1	0
	呉 南	4	93.65	90.6	48	54	4	6	0	6
	西 条	4	98.5	98.77	51	48	1	5	8	-3
	計		92.98	93.48	270	274	11	21	17	4
グループ9	広島空港	4	82.12	81.46	24	25	3	3	2	1
	因 島	3	83.25	84.73	26	24	1	1	3	-2
	三 原	4	92.97	90.44	64	65	2	5	4	1
	尾 道	3	86.07	83.93	70	71	2	3	2	1
	尾道東	4	87.57	87.88	56	54	1	0	2	-2
	瀬戸田	4	90	90.54	11	10	0	0	1	-1
	竹 原	4	89.56	92.41	35	36	4	2	1	1
計		87.36	87.34	286	285	13	14	15	-1	
グループ10	府 中	4	81.28	87.78	36	35	0	1	2	-1
	福 山	3	91.82	91.88	78	75	0	10	13	-3
	福山東	4	89	90.22	51	51	0	3	3	0
	福山丸之内	4	81.08	88.41	36	37	1	1	0	1
	鞆の浦	4	82.58	88.21	32	33	0	1	0	1
	計		85.15	89.3	233	231	1	16	18	-2
グループ11	福山赤坂	4	80.77	81.56	42	43	3	3	2	1
	福山北	4	97.87	97.71	46	47	0	2	1	1
	福山南	4	87.02	89.46	60	60	1	3	3	0
	福山西	4	86.88	90.65	42	43	4	3	2	1
	松 永	4	88.81	90.21	43	45	1	3	1	2
	計		88.27	89.92	233	238	9	14	9	5
グループ12	吉 舎	4	95.31	93.96	19	17	0	0	2	-2
	三 次	4	80.49	83.13	40	41	0	3	2	1
	三次中央	4	96.88	94.16	49	48	7	1	2	-1
	庄 原	4	93.91	90.18	38	37	4	2	3	-1
	東 城	4	78.9	78.44	19	19	1	1	1	0
計		89.1	87.97	165	162	12	7	10	-3	
2710地区計		89.31	90.8	3243	3301	125	250	192	58	

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相

談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

日本の先輩ロータリアンのロータリー観

下記申込先:ロータリー文庫

「さわやかインタビュー 人間米山梅吉を大いに語る(その1~3)」	湯浅恭三・1986〔22p〕 杉谷武雄 米山記念奨学会	「ロータリー・ニュースとガバナー昔話」	直木太一郎 1975 79p 神戸RC
「大夢翁 土屋元作伝 第一章・第二章」	1996 24p 日出RC編	「ロータリー・ニュース 1981年~83年」	直木太一郎 1983 99p 神戸RC
「奉仕の理想の意味」ポール・ハリス「角砂糖クラブと こんべい糖クラブ」齊木亀治郎「常識の意味」米山梅吉	辻 忠夫編 1991 3p D.268 (ロータリー百話)	「前原ガバナー講話集」	D.355 87p
「ロータリアン福島喜三次傳 (日本ロータリーの曙)」	蒲原権編 1986 102p 有田RC	「ロータリーの本」	森 光繁 1978 126p (今治RC)
[申込先:有田RC FAX(0955)43-3140]		[申込先:今治RC FAX(0898)22-3952]	

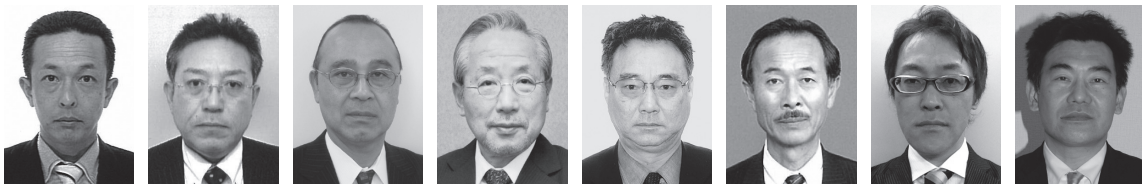
ロータリー文庫 〒105-0011東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階
TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

新 会 員 紹 介

(順不同)



中丸 清勝 長門RC 2012年4月10日 保険代理店業
中谷 健二 長門RC 2012年4月3日 地方銀行
吉永 浩之 下関RC 2012年4月2日 電力供給
新庄 俊樹 下関RC 2012年5月7日 証券業
中島 睦 下関北RC 2012年4月24日 ホテル業
原田 里子 美祿RC 2012年4月1日 飲食業
田中 洋一 防府南RC 2012年4月5日 貨物運送
吉岡 誠 岩国西RC 2012年4月6日 刑事弁護士
杉原 忠吉 柳井西RC 2012年4月5日 旅行業



吉永 征史 広島北RC 2012年4月24日 ビル設備メンテナンス
鹿毛 秀之 広島陵北RC 2012年4月4日 コンピュータソフトウェア開発
小松 健 広島東南RC 2012年4月16日 総合建設
秋山 實利 呉RC 2012年4月5日 大学
村永 朋 呉南RC 2012年4月10日 不動産鑑定士
乗越 耕司 広島空港RC 2012年4月11日 造園
田房 英樹 福山RC 2012年4月23日 テレビ放送
三浦 徹 三次RC 2012年4月5日 電気事業

謹んで哀悼の意を表します



広島東南RC
故 久行 敏夫 殿
2012年4月28日ご逝去
(享年80歳)

- ロータリー歴/
1994-95年度 会長
2007-08年度 G-7ガバナー補佐
ベネファクター
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者、米山功労法人
- 職業分類/弁護士



福山RC
故 村上 雅 殿
2012年5月8日ご逝去
(享年59歳)

- ロータリー歴/
2005-06年度 クラブ幹事
ポール・ハリス・フェロー
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
第4回米山功労者マルチプル
- 職業分類/病院



広島中央RC
故 確井 静照 殿
2012年5月9日ご逝去
(享年74歳)

- ロータリー歴/
2005-06年度 国際奉仕理事
ポール・ハリス・フェロー
米山功労者
連続16年間100%出席
- 職業分類/病院